

■ぽぽら春日部にはこんな設備があります

予約不要、無料で使用できる、「交流・ミーティングスペース」

落ち着いた雰囲気フロアにテーブルと椅子が配置された、市民活動を行う人のためのスペースです。活動の情報交換、打ち合わせ、簡単な作業などにご利用ください。使用にあたり、予約や申請は不要です。

また、無線LANシステムを設置しています。自身のパソコンをお持ちの上、同センター窓口へお申込みください。パスワードを交付します。



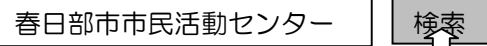
センターのホームページで、情報収集はもちろん、団体からの発信もできます

ぽぽら春日部からのイベント情報や施設案内、センターに登録されている市民活動団体のイベント情報や会員募集、活動報告などの情報を発信しています。



「市民活動について知りたい」「自分も何か活動を始めてみたい」とお考えの皆さん！市民活動についての情報検索や、活動を始めするための情報収集に、ぜひ活用してください。

ホームページ：<http://kasukabe.genki365.net/>



■ぽぽら春日部の職員を紹介します



徳永 明です。
趣味の自転車は、踏んだ分だけ前進して、後退はありません。市民活動にも通じそう？



新谷（にいや）弘樹です。
趣味はバドミントンです。いつも笑顔で心がけています。皆さんのご来場を待ってます。



大澤 葉子です。
一緒に市民活動の輪を広げていければと思っています。是非、ぽぽらをご利用ください。



遠山 和宏です。
温泉に入るのが好きです。困ったことがあれば、皆さん気軽に声を掛けてください。

春日部市市民活動センター「ぽぽら春日部」

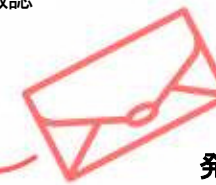
使用時間：午前9時～午後9時30分
休所日：毎週火曜日、年末年始(12/29～1/3)
※火曜日と休日が重なった場合は開所し、その日の直後の平日が休所となります。

東武伊勢崎・野田線「春日部駅」下車
「春日部駅」西口から徒歩5分
※駐車台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

案内図



ぽぽら だより



発行(年4回):
春日部市市民活動センター「ぽぽら春日部」
春日部市南1-1-7 ふれあいキューブ4階
■TEL:048-731-3550 FAX:048-734-1605
■E-mail: katsudo@city.kasukabe.lg.jp
■HP: <http://kasukabe.genki365.net/>

団体インタビュー(中面)

「地域の課題をデザインで解決したい」——かすかべ地域デザイン研究所

「見るだけじゃない！ 製作者との交流も」——春日部親と子のよい映画を見る会

創刊にあたって——

市民活動センター「ぽぽら春日部」が昨年11月にオープンして、早いもので、もうすぐ1年になります。センター最初の大きなイベント「市民活動見本市」も、無事終わることができました。ご協力いただいたボランティアの皆様、本当にありがとうございました。

大きなイベントも終わり、職員一同ほっとしたいところですが、この度市民の皆様にも市民活動センターのことや、市民活動についてもっと知っていただきたいと考え、「ぽぽらだより」を創刊しました。

多くの皆様に読んでいただけるよう親しみのある広報誌を目指していきますので、どうぞよろしくお願いいたします。



春日部市市民活動センター
所長 高橋弘道

ぽぽら春日部主催の市民活動学習講座

ボランティアをやってみたいけど まだ…という人のために——

市民活動学習講座「ボランティア入門編」を開きます

楽しみながら、自分のできることで周りや社会を豊かにし、人生を充実させることがボランティア活動です。

昨年開催し好評だった大久保邦子さんを再び講師にお招きし、ボランティア未経験の人のための講座を開催します。

今回の講座では、「市民として人生や地域活動をエンジョイするためのヒントやスキル」を学びます。

「ボランティアってどういうのがあるの？どうやって始めるの？」

——という人、きっと始めるきっかけが見つかりますよ。



昨年はコミュニケーションなどについて学びました

10/21(日)

13:30~16:00

会場：市民活動センター
会議室1

参加費：無料

定員：40名

(当日先着順)

講師：大久保邦子さん

文化ボランティアコーディネーター/国や自治体の各種委員を歴任、講演・執筆活動で、生涯学習や文化ボランティアの推進に取り組む。



利用者交流会 春日部の地質は？ 地震や 水害に強いまちづくりとは？

9月のテーマは「防災」です。春日部の地質や自然環境はどんな状態？ 地震や水害に強いまちづくりはどうすればよい？ 命を守るとっさの知識は？防災について知っていること、知らなかったこと、専門家を交えて「車座ミーティング」で話し合みましょう！！

9/29（土）18：30～21：00

会場：市民活動センター会議室1

講師：防災、災害支援等の専門家

参加：どなたでも自由に参加できます。

利用者交流会とは：ほぼら春日部の利用者や、市民活動に興味のある人を対象に、地域の身近なテーマについて、互いに意見交換をしながら、交流を深める場です。

隔月で開催している交流会ですが、今回は開催時間をお仕事をお持ちの人も参加しやすい“夜”に設定しました。

ほぼら春日部の9月のテーマは 防災・防犯・自治会

講座：「防犯のまちづくり」（地域ぐるみの防犯）

「もしかしたら、犯罪にあってしまうかも」

そんな不安を感じたことはありませんか？

県内や地域の犯罪発生状況、犯罪にあわないための方法、防犯パトロールなど地域ぐるみの防犯活動の進め方まで、わかりやすく説明します。

9/26（水）14：00～16：00

会場：市民活動センター会議室1

講師：東部地域振興センター 県民生活担当

定員：40名（事前申込）⇒ほぼら春日部まで

～パネル展示をする団体を募集します～

パネル展示 ほぼら春日部では、市民活動を多くの人に知っていただくために、毎月市民活動のテーマを設定し、テーマにあったパネル展示をする団体を募集しています。イベントに参加して、皆さんの活動を広めていきませんか？

詳しくは、<http://kasukabe.genki365.net/>

イベントの報告

ボランティア団体勢ぞろい！ 市民活動見本市を開催しました！

7/28（土）～8/10（金）（火曜日は休所日）に、ほぼら春日部で、「市民活動見本市」を開催し、延べ8,224人が来場しました。

このイベントは、市内で活動している団体の情報を発信することで、市民活動を知っていただくとともに、市民活動の輪を広げていくことを目的に開催しました。

■パネル展示 38団体

子育て、観光、スポーツ、環境、ボランティア、福祉など様々なテーマに沿ったパネル展示



わくわく科学クラブ「レモン電池で遊ぼう」では、レモンや野菜で電池を作り、電子器具を操作。

■実演等 34団体

- C & Bpro.「健康体操」
- 春日部ホテルを育てる会「ホテルのタベ」
- グローバルファミリー「世界の料理と文化体験」
- 庄和マジッククラブ「楽しいマジック」
- 春日部まちづくり応援団「利用者交流会」
- ロジカデザイン合同会社「広報何でも相談会」他

■出店 3団体

- 庄和失語症友の会「障がい者とその家族、協力者による手作り品販売」
- 春日部市食生活改善推進員協議会「藤おこわの販売」
- 不登校を考える親の会かすかべ「親たちの手記、関連書籍などの販売」

今後は、ほぼら春日部と市民活動についてより多くの人に知っていただけるよう、市民活動団体の皆さんと協力して、企画・運営を行っていきます。

団体インタビュー かすかべ地域デザイン研究所

地域の課題をデザインで解決したい

■設立：2012年4月

■連絡先：

E-mail kasukabemap@gmail.com（鷹野）

Facebook [KasukabeLocalDesignLaboratory](#)

—どんな活動をしていますか？

春日部市民のシビックプライド*向上を目標に活動しています。社会問題をデザインの力で解決する、「ソーシャルデザイン」の考えを共有した、春日部市在住の20代のメンバーが中心の団体です。

ワークショップを不定期で開催しています。平日は都内で働いていて、市内にいないメンバーも多いので、Twitterなどを使って情報のやり取りをしながら活動を続けています。

—活動のこだわりはありますか？

ワークショップは、内容がありがちなものにならないように気を付けています。メンバーが楽しくできるように気を付けながら、自分のできることを各々が少しずつ提供することで、それを進めています。上下関係や立場にとらわれない、目標達成のためのフラットな組織運営をしています。団体内で言いたいことも言

えないと、活動も長続きしませんからね。

—今後、何かイベントの予定はありますか？

5月にふれあいキューブ中庭で開催した、世界初のイベント「ノンアルコールビアガーデン」の2回目を、今秋また開催する予定です。「コミュニティデザイン」に興味のある人はぜひ参加してください。学生も歓迎しますよ。

空気の読めない熱意のある人を募集しています。また、写真家の人や写真団体のコラボレーション先



ノンアルコールビアガーデンで乾杯！

を探しています。興味のある人はお気軽にご連絡ください。

*シビックプライド：市民の地元に対する愛着

団体インタビュー 春日部親と子の よい映画を見る会

見るだけじゃない！ 製作者との交流も

■設立：1966年

■連絡先：

春日部市南2-2-43

電話 048-737-2023・携帯 090-4955-4989（川島ミツ子）

—どんな活動をしていますか？

「子どもの心に愛と希望、知恵と勇気！」を合言葉に、「親と子のよい映画の上映会」を実施しています。映画鑑賞を通して子どもの心に豊かな感情を育むことと、親子での感動の共有を目指しています。

1966年8月に旧大宮市で、第1回「親と子の名画劇場」として「せむしの仔馬」が上映され、全国的な親子映画運動のきっかけとなりました。以来、各地域の学校・教職員の協力を得て、運動は46年間継



続しています。その間に上映活動が行われたのは県内47地域、鑑賞者数は、延べ約423万人です。春日部では、

1966年11月に第1回として「竜の子太郎」を上映したのが始まりです。

—活動のこだわりはありますか？

みんなで映画を見たあと話し合えるような作品を選ぶようにしています。それだけでなく、よい映画を作ってもらうために映画製作者と交流を持って、応援や支援も行っているんですよ。また、障がいをもった人も同じ会場で見られるよう、配慮しています。子育て中のパパ・ママ、一緒に活動しませんか。

—次の上映予定は決まっていますか？

かすかべ生協診療所開設15周年記念上映として、「ミツバチの羽音と地球の回転」を上映します。祝島とスウェーデンでエネルギーの自立に取り組む人々の物語です。上映は9/7（金）夜、9/8（土）午前、同日午後の計3回で、会場は春日部市民文化会館・小ホール。詳しくはお問い合わせください。